

駅前広場に
100m延伸

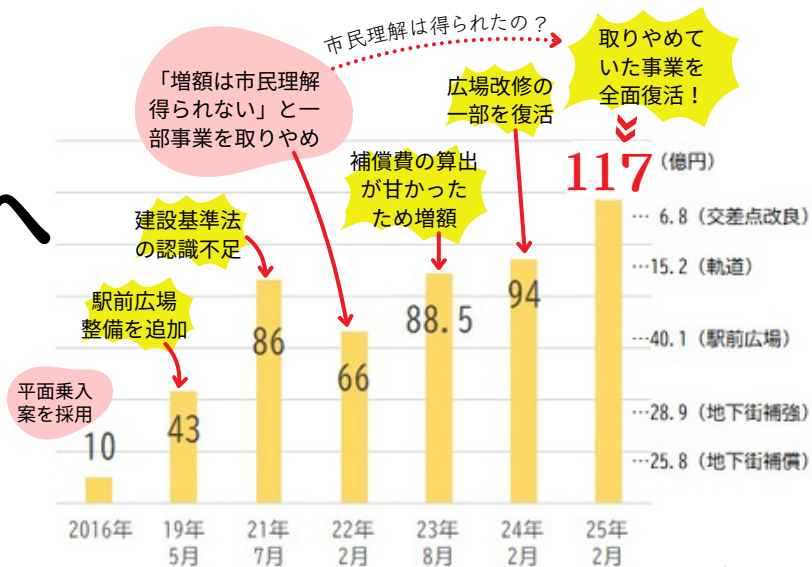
路面電車

117億円へ

路面電車の岡山駅前広場への乗り入れ事業は、2021年に、乗り入れに必要な地下街の補強工事が市の建築基準法の認識不足というミスで、事業費が43億円から86億円へ倍増することが判明しました。その際に「**市民の理解が得られない**」として取りやめていた工事を復活させ

て、総額117億円（税込122億円）になる見通しです。復活させるのは、岡山駅前広場を後樂園風に改修する等の事業です。市長は2021年7月に増額を把握していましたが、公表は10月の市長選がすんでからでした。

これまでに地下街の補償費が16億円から29億円になり、広場改修の一部の復活で94億円（税込97億円）の事業となっていました。今回、改修を全面復活させたのは、自民党、公明党、創政会と経済界からの要望があったためです。これらの会派は取りやめる時点から、事業全体を進めるように求めていました。市長は、それでも取りやめました。今になって復活させる理由になりません。乗り入れそのものが不要不急の事業です。



林じゅん

交通不便地域の解消が先！

市内には2,760kmの下水道管があります。市は、中心部の管路の空洞調査を年4kmほど行ってきました。埼玉県八潮市の下水道陥没事故を受けて調査を拡充し、発見・補修しています。

下水道改修を急いで

耐震性については、重要な管路580kmの8割が南海トラフ巨大地震に耐えるとしています。その他の管路2,180kmについては、市は全体の診断をしていません。そもそも巨大地震への対応は考慮していません。

管路全体の老朽度合いや耐震性の把握と対策が必要です。

2月議会では、当局提案の101議案とこどもの権利条例や終活支援条例など議員提案の5議案を可決。党市議団は、当局議案のうち当初予算など12件に反対しました。アリーナや路面電車の駅前乗入関連の費用を含む補正予算には、共産、みらいえ、1人会派の2議員の計10人が反対しました。

賛否の分かれた主な議案、陳情 (○=賛成・可決、×=反対・否決)		結果	共産	自民	公明	創政	懐か	おか	維新	みらいえ			
										鬼木	土田	國友	高成
議案	市立園の統廃合加速、苫田ダムのムダ遣い、巨大給食センターなどの当初予算	○	×	○	○	○	○	○	○			○	
	アリーナの宣伝資材作成や路面電車駅前乗入事業の費用増を含む補正予算	○	×	○	○	○	○	×	×			×	
	子どもの安全確保や発達保障が不十分なままの「こども誰でも通園制度」条例	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○

会派名 懐か=懐かしい未来(森山・川上議員)／おか=おかやま未来プロジェクト(中島議員)／維新=日本維新の会岡山市議団(前島議員)

編集後記

高額療養費の限度額引上げの見直しを国に求める陳情が全会一致で採択されました。保健福祉・協働委員会が自民党だけが継続審査を主張しましたが、共産党など他の会派は継続審査に反対し、賛否を諮ることに

なりました。採決では自民党も賛成し、全会一致での採択となりました。首相が見送りを表明し、今年8月の引上げはなくなりました。ただし政府は凍結としています。参議院選挙で断念させましょう。

無償化どころか値上げに！

燃料費は恒久的に公費負担へ

岡山市の学校給食費は、小学校で年間61,000円(前年度比1,000円増)、中学校で72,000円(同2,000円増)となります。

24年12月に、学校給食の無償化と質の向上を求める1万筆以上の署名が市へ届けられた時には市長も「負担軽減できるよう考えていく」と言っていました。従来保護者負担だった燃料費が恒久的に市の負担となる点はようやく改善されましたが、**物価高騰分の国補助を入れても結果的には値上がりです。**

人口規模の大きい政令市でも、各地で無償化に向けた独自の支援策に踏み出す自治体が増えています。岡山市でも経済的な子育て支援策の拡充が必要です。

令和5年岡山市子どもの生活実態調査報告書(令和6年6月)から (市内の小学5年生・中学2年生の保護者の回答 2042件)	
物価高騰の影響を受けた心配や不安を聞いた設問で、それぞれの項目について「とてもそう思う」と「ときどきそう思う」の回答を合わせた割合	
食費を抑えているので、子どもの健康状況が心配だ	… 25.2%
食費を抑え、子どもを優先しているので、自分の健康状況が心配だ	… 19.8%
冷暖房など電気代を控えているので、健康状況が心配だ	… 22.3%
子どもの塾や習い事をさせてやれないので、勉強や体験不足が心配だ	… 26.5%
家族旅行や外食を控えているので、子どもや家族のストレスが心配だ	… 29.9%
家賃や光熱費など払えずに滞納しており、将来が不安だ	… 5.3%
貯金ができなくなり、?引くと子どもの将来が心配だ	… 55.5%
今のところはなんとかやりくりをしているが不安を感じている	… 72.5%

不安を感じている方が多い中
経済的な支援が必要！



やどめ和子

またまた議会改悪

本会議での質疑や討論をさらに制限する自民案(創政の意見を加味)が、3月14日の議会運営委で決められました。

共産とみらいえは対案を出し、きちんと議論すべきと求めましたが、委員長が採決に踏み切り、議決権を持つ自民と公明の「全会一致」で決められました。

	変更(改悪点)	現行
定例会の追加議案と臨時会の議案に対する質疑・討論	会派を代表した1人に限定	制限なし
	会派の人数の多い順にする	発言通告を提出した順
定例会の追加議案と臨時会の議案に対する質疑の時間	会派の議員数×5分で上限15分	基本は20分(2月の特別委の当初予算質疑は15分、2月以外の補正予算は15または10分)
	会派の議員数×5分で上限20分(2・9月議会は意見表明の時間を含む)	1人30分(2・9月議会は討論(人数×5分)と意見表明の合計で30分)

5月議会日程

5/12(月)～13(火) 本会議(議長選挙など)

6月議会日程

6/2(月) 請願・陳情締切	6/9(月) 開会	6/23(月) 議会運営委
6/5(木) 議会運営委	6/13(金)～18(水) 一般質問	6/24(火) 閉会
	6/19(木) 常任委	

毎月第1～第4月曜日夕方に
法律相談を行っています。
086-803-1707
(日本共産党市議団)

無料法律相談

要予約